学校番号	1205

令和８年度　デュアル科

教科	総合	科目	(学)産業社会と人間	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリントなど						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、主体的な取り組みが大事です。どんな問題も、まずは自分の意見を書くようにしましょう。その意見をもとに、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。
・授業中は板書を書き写すだけではなく、自身で気づいたことやクラスメイトの発言・意見などをプリントに記入しておきましょう。
・グループワークなどで、他者と協力して課題に取り組む活動もあります。自分の意見やクラスメイトの意見を大切にし、積極的に授業に参加してください。
・授業ごとにプリントや発表用課題などを提出してもらいます。返却されたプリントはファイルに綴じて管理してください。
・学習のリズムを確立するため、毎日 10 分間の学習時間を設定します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・社会でのコミュニケーションにおいて必要な知識や技能を身につけ、卒業後社会で必要とされるマナーや、進路選択に必要となる知識を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
・自分の考えをまとめ、文書や発表で表現することができる。また、自分の考えと他者の考えを分析し、まとめることができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・他者と協力し、課題に取り組み、与えられた課題に主体的に取り組んでいる。
　多様な考えを理解しようという態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活や職業生活に必要な基本的能力に関する知識を身につけている。また、産業社会の変容を意識しながら、将来の自己の在り方、生き方について考え、自身の意見を適切に表現するための方法について理解している。	身の回りのさまざまな事象を自身の問題として捉え、問題の発見・解決のために自分や他者の意見を総合的に分析し、その場面に応じて適切に表現している。	産業社会における自己の生き方について、他者と積極的にコミュニケーションをとりながら、意見を交換しようとしている。また、自らの考え方について分析や評価を行い、改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	職業と生活	産業社会ってなんだ？	a:エゴグラムにより、自己の性格パターンを分析する方法について理解している。 c:積極的に発言し、学習に意欲的に取り組むことができる。	プリント		観察
	進路と自己実現	感情ってなんだろう？	a:他者とのやり取りで起こる感情の抱き方について理解し、ストレスの要因とその解消法について理解している。 b:提示された他者の発言や動作について、自分ならどのような感情を抱くか考え、文章で表現することができる。 c:積極的に発言し、学習に意欲的に取り組むことができる。	プリント	発表	観察
		会話上手になろう！	a:相手とコミュニケーションをとる際に気を付けることや、ノンバーバル・コミュニケーションのポイントについて理解している。 b:会話の中で相手が感じる印象について考え、どのようにすれば好印象を抱いてもらえるかを考察することができる。 c:質問された内容について、単純な答えだけでなく話題が広がるような回答をしようとしている。	プリント	課題	観察
		秘境で迷子!?	b:極端な条件下において、提示されたものから自身が必要とするものを選択し、その理由をポスターにまとめて表現できる。 c:自身の考えや他者の意見を理解し、価値観の違いについて考察することができる。		ポスター	観察
		10分学習	a:社会生活に必要とされる、基礎的・基本的な知識を身につけている。 c:日々の 10 分学習に参加し、学習のリズムを意欲的に確立しようとしている。	ドリル		観察

2	職業と生活	「和食」について考えよう	a:「和食」が無形文化遺産に登録された背景と、「和食」の特徴に関する知識を身につけている。 b:自身が思う「和食」の印象や世界の食文化との違いについて考察することができる。 c:日本人の伝統的な食文化である「和食」に興味を持ち、自身や他者の意見を、日本人が今以上に「和食」に興味を持つための考察に活用しようとしている。	プリント	発表	観察
	我が国の産業と社会の変化	左利きの国	a: 左利きの人が日常生活で抱える不便さと、ユニバーサルデザインについて理解している。 b:左利きの人が不便さを感じるものについて考察し、その改善方法について考察することができる。 c:左利きの人が日常生活で抱える不便さについて関心をもち、それを解消できる方法について積極的に考察することができる。	プリント	発表	観察
	職業と生活	私たちのベストショット	a:写真撮影の際に意識する表情や姿勢について理解し、写真撮影によって、他人を不快にさせないためのマナーを身につけている。 b:自身が撮影した写真を“Fusekitagram”の様式に合わせ、ハッシュタグを利用して写真に深みを感じさせる表現ができる。 c:グループで写真の題材を相談し、相手に写真を印象付けるような表現について考察することができる。	プリント	Fusekitagram 発表	観察
		職業かるたをつくろう	a:かるたの文化や歴史、職業かるたの在り方について理解している。 b:職業かるたを作成する際、指示された頭文字から始まるような読み札を考え、絵札とともにその職業を端的に表現しようとしている。 c:他者に楽しんでもらいながら、職業を知ってもらえるようなかるたを作るための工夫について興味を持ち、実際に遊んでみることで、自身が作成したかるたの改善点について考察することができる。	プリント	かるた 発表	観察

	進路と自己実現	広報しよう！	a:中学生・保護者に対して、本校がアピールしたいポイントを理解している。 b:本校の良いところ、印象に残ったエピソード、中学生の時に知っておけばよかったことなどを、自身の経験をもとに文章で表現できる。 c:中学生や保護者に向けて、本校に進学したいと思わせるような広報文を「在校生目線」で作成しようとしている。	プリント	広報文	観察
		10分学習	a:社会生活に必要とされる、基礎的・基本的な知識を身につけている。 c:日々の 10 分学習に参加し、学習のリズムを意欲的に確立しようとしている。	ドリル		観察
3	職業と生活	どんな家がいい?	a:住まいを考えるときのポイントについて理解し、ライフステージにおける住まいの重要性について理解することができる。 b:設定された家族構成をもとに、自身が考える理想の住まいを考察し、その間取りを表現している。 c:自身が考える理想の間取りについて考察し、他者の発表から、自身と他者の価値観やこだわるポイントの違いを理解しようとしている。	プリント	間取り図 発表	観察
		広告を作ろう！	a:広告作成における表現・デザインの方法について理解している b:自分が考えた商品について、購買意欲をかき立てるような広告をポスターで表現しようとしている。 c:独創性のある商品やキャッチフレーズを意識し、デザインを積極的に工夫しようとしている。	プリント	ポスター 発表	観察

	我が国の産業と社会変化	総理大臣になろう！	a:総理大臣の職務内容を理解し、現在の日本が抱える問題について、Chromebook を用いて調べることができる。 b:現在の日本が抱える問題を把握し、自身が総理大臣になったと想定して政策を考え、演説により表現することができる。 c:現在の日本が抱える問題について関心を持ち、自身と他者の考えた政策をもとに、多方面から対策を考察することができる。	プリント	発表	観察
	進路と自己実現	10分学習	a:社会生活に必要とされる、基礎的・基本的な知識を身につけている。 c:日々の 10 分学習に参加し、学習のリズムを意欲的に確立しようとしている。	ドリル		観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度